

プレキャスト工法

高品質、長寿命の建物を提供する構造技術

お客様のメリット

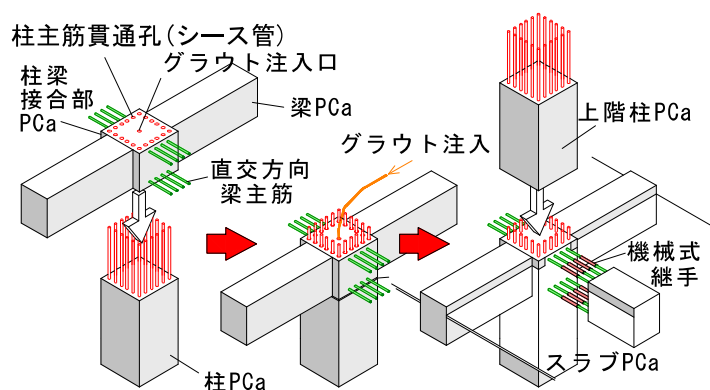
- 耐久性に優れた高品質、長寿命の建物を提供します
- 工期短縮、省資源、低コストが可能です

鉄筋コンクリート（RC）造の部材を工場または工事所の敷地内で予め製作し、各部材を建て込み、接合部を現場打ちコンクリートなどで一体化します。

柱や梁の単一部材のプレキャスト化だけでなく、工期短縮に最も効果的な、柱梁接合部プレキャスト化による「フルプレキャスト工法」、またプレキャスト部材の軽量化を実現した「エコカラム工法※」などがあり、設計・施工条件に応じて最適な工法を選定します。

※エコカラム工法は、鉄筋（横補強筋）を内蔵した薄肉中空断面プレキャストコンクリート（外殻プレキャスト部材）を型枠として兼用しながら構造体を構築する工法です。

本工法は、平成18年1月に（財）日本建築総合試験所から建築技術性能証明を取得し、第3回国土技術開発賞を受賞しています。



柱梁接合部のフルプレキャスト化工法の例



エコカラムと柱・梁主筋の組立て状況